資料4.履修必要単位および時間数一覧

	聯種	診療放 射線技 師	臨床検 査技師	理学療法士	作業療法士	言語聴 党士	視能訓練士	臨床工 学技士	養肢装 具士	歯科技 工士	歯科衛 生士	救急救 命士	看護師	准看護 師	保育士	社会福祉士	介護福祉士	精神保健福祉士
	単位 / 時間別	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	単位	時間	単位	単位	単位	時間	単位	時間	時間	時間
	科学的思考の基盤 + 人間と生活・社会の 理解	14 *1	14 *1	14 *1	14 *1		14 *1	14 *1	14 *1		10 *1	8 *2	13 *3					
	「科学的思考の基盤 + 人間と生活・社会 の理解」の内容	*1:科学	的思考の基	基盤·人間	と生活、*2	∷科学的思	考の基盤	·人間と人	間生活、*	3 科学的思	考の基盤	/ 人間と生	生活·社会(の理解				
	国語													35				
	外国語					4				30				35				
基礎分野	その他													35	6			
(科目)	人文科学二科目					2												
	社会科学二科目					2												
	自然科学二科目					2												
	保健体育					2									2			
	造形美術概論									15								
	関係法規									15								
	人体の構造と機能	13 *1	8	12 *2	12 *2		8 *2	6	13 *2		4 *3	4	45	105 *5		00 *0		00.10
	疾病の成り立ちと回復の促進			12 *11	12 *11		8 *11		8 *11		6 *12	4 *13	15	70 *14		30 *6		30 *6
	「人体の構造と機能」「疾病の成り立ちと 回復の促進」の内容	*1:人体の構造と機能及び疾病の成り立ち、*2:人体の構造と機能及び心身の発達、*3:人体(歯・口腔を除く。)の構造と機能、*5:人体の仕組みと働き、*6:人体の構造機能及び疾病、*11:人体の構造と機能及び心身の発達、*12:疾病の成り立ち及び回復過程の促進、*13:*4:疾患の成り立ちと回復の過程、*14:疾病の成り立ち															の構造と	
	歯・口腔の構造と機能										5							
	歯・口腔の健康と予防に関わる人間と社 会の仕組み										7							
	保健医療福祉における理工学的基礎並 びに放射線の科学及び技術	18																
	健康支援と社会保障制度												6					
専門基礎	食生活と栄養													35				
分野	薬物と看護													35				
(科目)	感染と予防													35				
	看護と倫理													35				
	患者の心理													35				
	保健医療福祉の仕組み + 看護と法律													35				
	健康現象の疫学と統計																	
	医学検査の基礎とその疾病との関連		5															
	保健医療福祉と医学検査		4															
	医療工学及び情報科学		4															
	保健医療福祉とリハビリテーションの理念			2	2		5		5									
	臨床工学に必要な医学的基礎							8										
								U										

	臨床工学に必要な医療情報技術とシステ		ì	ĺ	Ì	ĺ	ĺ	_	ĺ	ĺ	ĺ			ĺ		ĺ	ĺ	1 1
	ム工学の基礎							7										
	視覚機能の基礎と検査機器						8											
	義肢装具領域における工学								10									
	基礎医学					3												
	臨床医学					6												
	臨床歯科医学					1												
	音声·言語·聴覚					3												
	医学																	
	心理学					7												
	言語学					2												
	音声学					2												
	音響学					2												
	言語発達学					1												
	社会福祉·教育					2												
	健康と社会保障											2						
	歯科技工学概論									50								
専門分野	基礎看護学(准看護師は基礎看護)												10	315				
(科目)	臨地実習(准看護師は基礎看護)												3	210				
	成人看護学												6					
	老年看護学												4					
	成人看護 + 老年看護													210				
+= /=	母性看護学												4					
専門分野 (科目) Ⅱ	小児看護学												4					
(171)	母子看護													70				
	精神看護学												4					
	精神看護													70				
	臨地実習												16	525				
	歯科衛生士概論										2							†
	臨床歯科医学										8							
	歯科予防処置論										8							
	歯科保健指導論										7							
	歯科診療補助論										9							
	臨地実習(臨床実習を含む。)	10	7	18	18	12	14	4	4		20	25						
専門分野	診療画像技術学	17																
	核医学検査技術学	6																
	放射線治療技術学	6																†
	医用画像情報学	6																
	放射線安全管理学	4																
	医療安全管理学	1						5										1
	臨床病態学		6															
				1	1	1	1	1				1	L	1	1	1	1	.1

形態検査学		9	1]]						
生物化学分析検	 査学	11														
病因·生体防御机		10														
生理機能検査学		9														
検査総合管理学		7														
医療安全管理学		1														
基礎作業療法学					6											
作業療法評価学					5											
作業法治療学					20											
地域作業療法学					4											
基礎理学療法学				6												
理学療法評価学			,	5												
理学療法治療学			2	20												
地域理学療法学				4												
基礎視能矯正学							10									
視能検査学							10									
視能障害学							6									
視能訓練学							10									
医用生体工学								7								
医用機器学								8								
生体機能代行技	術学							12								
関連臨床医学								6								
基礎義肢装具学									19							
応用義肢装具学									20							
救急医学概論												6				
救急症候·病態生	理学											8				
疾病救急医学												8				
外傷救急医学												4				
環境障害·急性中												1				
言語聴覚障害学						4										
失語·高次脳機能						6										
言語発達障害学						6										
発声発語·嚥下降	音学					9										
聴覚障害学						7										
在宅看護論		<u> </u>											4			
看護の統合と実	线												4			
臨地実習													4			
						8	1			200	7			9		
							1			200	'			3		

	歯科理工学					220					Ī	1
	歯の解剖学					150						
	顎口腔機能学					60						
(歯科技工	有床義歯技工学					440						
士)必修	歯冠修復技工学					440						
	矯正歯科技工学					30						
	小児歯科技工学					30						
	歯科技工実習					520						
	保育の本質・目的に関する科目								(13)			
	保育原理(講義)								2			
	教育原理(講義)								2			
	児童家庭福祉(講義)								2			
	社会福祉(講義)								2			
	相談援助(演習)								1			
	社会的養護(講義)								2			
	保育者論(講義)								2			
	保育の対象の理解に関する科目								(12)			
	保育の心理学 (講義)								2			
	保育の心理学 (演習)								1			
	子どもの保健 (講義)								4			
	子どもの保健 (演習)								1			
	子どもの食と栄養(演習)								2			
(保育士)	家庭支援論(講義)								2			
必修	保育の内容・方法に関する科目								(14)			
	保育課程論(講義)								2			
	保育内容総論(演習)								1			
	保育内容演習(演習)								5			
	乳児保育(演習)								2			
	障害児保育(演習)								2			
	社会的養護内容(演習)								1			
	保育相談支援(演習)								1			
	保育の表現技術								(4)			
	保育の表現技術(演習)								4			
	保育実習								(6)			
	保育実習 (実習)								4			
	保育実習指導 (演習)								2			
	総合演習		1						(2)			<u> </u>
	保育実践演習(演習)								2			<u> </u>
(社会福祉	人体の構造と機能及び疾病(再掲)		1							30		30
± or/and	心理学理論と心理的支援									30		30
精神保健	社会理論と社会システム	<u> </u>								30		30

福祉士)	現代社会と福祉		1		1]			60		60
必修	社会調査の基礎								30		
	相談援助の基盤と専門職								60		
	相談援助の理論と方法								120		
	地域福祉の理論と方法								60		60
	福祉行財政と福祉計画								30		30
	福祉サービスの組織と経営								30		
	社会保障								60		60
	高齢者に対する支援と介護保険制度								60		
	障害者に対する支援と障害者自立支援 制度								30		30
	児童や家庭に対する支援と児童·家庭福祉制度								30		
	低所得者に対する支援と生活保護制度								30		30
	保健医療サービス								30		30
	就労支援サービス								15		
	権利擁護と成年後見制度								30		30
	更生保護制度								15		
	相談援助演習								150		
	相談援助実習指導								90		
	相談援助実習								180		
	人間と社会									240	
	人間の尊厳と自立(30以上)										
	人間関係とコミュニケーション(30以上)										
	社会の理解(60以上)										
	人間と社会に関する選択科目										
	介護の基本									180	
	コミュニケーション技術(60	
(介護福祉	生活支援技術									300	
士)必修	介護過程									150	
	介護総合演習									120	
	介護実習									450	
	発達と老化の理解									60	
	認知症の理解									60	
	障害の理解									60	
	こころとからだのしくみ									120	
	医療的ケア									50	
	精神疾患とその治療										60
(精神保健	精神保健の課題と支援								-		60
福祉士)	精神保健福祉相談援助の基盤(基礎)										30
必修	精神保健福祉相談援助の基盤(専門)										30
	精神保健福祉の理論と相談援助の展開								·	i T	120

	精神保健福祉に関する制度とサービス																	60
	精神障害者の生活支援システム																	30
	精神保健福祉援助演習(基礎)																	30
	精神保健福祉援助演習(専門)																	60
	精神保健福祉援助実習指導																	90
	精神保健福祉援助実習																	210
単位/ 時間*	合計	95	95	93	93	93	93	93	93	2200*	93	70	97	1890*	68	1200*	1850*	1200*
										*1			*2	*3				
	教育課程の編成			•	,			97 単位以 専門科目 (実習等				
						*1				*2	*3				*4			
	選択必修分野(歯科技工士は選択必修 科目) の内訳	選択必修 *1:専門基礎分野または専門分野を中心として講義又は実習を行うこと。*2:外国語及び造形美術概論以外の科目から選択して講義又は実習を行う。*3:基礎分野、基礎分野又は専門分野を中心として講義又は実習を行うこと。*4:「(保育士)必修」 ~ から9単位以上。ただし、保育実習 又は (実習)2単位以上、保育実習打入は (演習)1単位以上を含む。 第1号養成施設における人間と社会に関する選択科目の時間数については、人間の尊厳と自立、人間関係とコミュニケーションが会の理解の時間数と合計して240時間以上となるように定める。														習指導		